科目区分	専門分野	授業科目	老年看護援助論Ⅱ
14667			(主要症状・治療別)
講師名	道中 俊成	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位(15 時間)	開講年次	2年次 第1学期
授業概要	高齢者の特有な疾患・障害を理解し、健康状態や受療状況に応じた看護を学びましょう		
*講師からのメッセージ			

目的:老年期にあり障害をもつ対象の健康回復に関わる看護と老年期にかかり易い主要症状・治療の看護について理解する。

目標:1. 老年期にある対象の疾病や障害の現れ方の特徴が理解できる。

2. 老年期に起こりやすい健康問題、対象に合わせた看護を理解できる。

2. 老年	期に起こりやすい健康問題、対象に合わせた看護を埋解できる。		
	授業内容		
1	1. 治療を必要とする高齢者の看護:講義		
	1) 検査をうける高齢者の看護		
	①高齢者が受けることの多い検査 ②検査を受ける高齢者への援助		
	2) 薬物治療を受ける高齢者の看護		
	①加齢に伴う薬物動態の変化 ②高齢者に特徴的な薬物有害事象		
	③服薬管理能力のアセスメントと服薬支援		
2	3) 手術を受ける高齢者の看護:講義		
	①手術を受ける高齢者の特徴 ②術前・術後の看護マネジメント		
	4) リハビリテーションを受ける高齢者の看護		
3	2. 健康逸脱からの回復を促す看護:講義		
	1)症候のアセスメントと看護		
	①発熱 ②痛み ③脱水 ④スキン-テア (皮膚裂傷)		
4 • 5	3. 疾患のある高齢者の看護:講義		
	1) 脳卒中 2) 心不全 3) 糖尿病 4) 慢性閉塞性肺疾患 5) がん		
	6) パーキンソン病・パーキンソン症候群 7) インフルエンザ 8) 肺炎		
6	9) 骨粗鬆症		
	10) 骨折 ①脊椎圧迫骨折 ②大腿骨近位部骨折		
7	4. 認知機能障害のある高齢者の看護		
	1) うつ 2) せん妄		
	3)認知症		
	①認知症の分類 ②症状 ③認知機能および生活機能の評価 ④認知症看護の原則		
8 (45分)	終了試験		
授業方法	講義		
評価方法	筆記試験 100 点満点 評価基準参照		
テキスト	医学書院::系統看護学講座 専門分野 老年看護学		
	医学書院:系統看護学講座 専門分野 老年看護病態・疾患論		
備考			